



- 1 富松神社** (富松町) 
2月に節分祭、5月に富松一寸豆祭、7月に富松新能、10月には秋季例祭などの行事が盛んに行われています。
富松作兵衛
- 2 生島神社** (栗山町)
立花小学校の北、立花地域振興センターの東側にあり、上ノ島、栗山、大西、三反田の氏神さまです。初詣には、元ヤクルトの池山選手も来ていました。10月のお祭りは子どもでいっぱいです。
- 3 水堂 須佐男神社** (水堂)
JR 立花駅から線路の北側を西へ歩いて8分ほどの場所に、道路から一段高く(水堂古墳)築かれた境内に、お宮が祀られています。夏祭り(7月)秋祭り(10月)には、地域の人たちが集まり賑わっています。
- 4 尾浜 八幡神社** (尾浜町)
名月姫の塔(宝篋印塔)が境内にある。節分祭には盛大な餅まき、姫ゆかりの中秋の日に「名月姫-観月の夕べ」が行われています。
(名月姫にちなんでお菓子もあり、行事もいろいろ行われています。)
- 5 七松 八幡神社** (七松町) 
近年は「忍たま一番礼所」と名付けられ、人気スポットとなっています。今年の8月には、尼子頼兵衛さんデザインに「絵馬完成記念祭」も開催され大勢のファンで賑わいました。
七松小平太
- 6 大島神社** (大庄北)
大庄北中学の西、東大島公園に隣接した広々とした境内の中にあります。西向の社殿は珍しく、武庫川の氾濫を防ぐ「西向の鎮守さま」として崇敬されてきました。秋には例祭が行われています。
- 7 難波 熊野神社** (西難波町)
昔から梅の名所として親しまれ、3月の第1日曜日には「梅まつり」が行われ、お茶席なども開かれます。梅の木に埋もれるように「祝津宮古跡」と刻印された石碑があります。
- 8 難波 八幡神社** (東難波町)
夏祭りには、茅草で作られた大きな輪をくぐる、茅の輪(ちのわ)くぐり、釜で湯を煮たぎらせ、安全や健康を願う湯立神事などが行われます。
- 9 戎神社** (神田中通)
「尼のえっさん」と呼ばれ親しまれています。十日戎には、商売繁盛を願い、たくさんの参拝客で賑わっています。近くには、サンビックや商店街もあります。
- 10 貴布禰神社** (西本町)
みんなの知っている「尼のきふねさん」です。300年の歴史を誇る「尼崎だんじりまつり」があり、向きあった二基のだんじりが前部を上げてぶつかり合い、左右の肩背棒を相手の肩背棒の上に乘せると「勝ち」となる「山合わせ」が有名です。
- 11 道意神社** (道意町)
阪神センタープール駅前を線路に沿って西へ5分ほどのところにあります。周りには、重厚な造りの民家が並んでおり、工場地帯の中に異空間を発見することができます。境内右手には絵馬堂があります。秋祭りと稲荷神社例祭が行われています。
- 12 櫻井神社** (南城内)
阪神電車の南側を見ると、かまぼこ型の中央図書館の建物が見えます。その南側にある神社で、名前と同じで、春には桜の花が満開に咲いて、道ゆく人を楽しませてくれます。
- 13 初嶋大神宮** (築地)
9月中旬に、築地だんじりまつりが行われ、勇士だんじりのパレードや山合わせがあります。地域の子供たちは、毎年音の出るものに鉛筆や指をパチ代わりに、太鼓や鉦の練習をしながら楽しみにしています。

初詣に行こう!



尼崎市には、阪神尼崎駅南側の「寺町」をはじめ、由緒あるお寺や神社、田舎の能遺跡やちかまつりなど、歴史や文化を感じられるスポットがたくさんあるよ!
尼崎の地名にゆかりのある人気アニメ「忍たま乱太郎」のキャラクターに誘われて初詣に行ってみませんか?



「忍たま乱太郎」のキャラクターには、尼崎の地名にちなんで名づけられたキャラクターがたくさんいるんだよ。

尼崎の面積は49.81km²ぐらいです。1時間歩けるのは4kmだから、1日あるとかなり歩けますよ。寒い季節ですが子どもは風の子、こたつにばかり入るのはいらないで外へ出かけてみましょう!

- 14 船詰神社** (東園田町1)
阪急バスの利倉西のバス停すぐ南側、西浦公園に隣接したところにあります。御祭神が海路交通の神様であることから別名「交通神社」とも言われています。2月には節分祭も行われます。
- 15 東園田 白井神社** (東園田町4)
阪急園田駅から北西へ歩いて10分のところにあります。古くから「南神社」とも言われています。
- 16 塚口神社** (塚口本町)
阪急塚口駅から北へ10分ほど歩くと、塚口第2公園の前に塚口神社の鳥居があります。そこをくぐると、参道の途中に宮前公民館があり、いつも地域の人が集まって交流の場になっています。
- 17 伊佐具神社** (上板部)
近松公園北側200mのところにあります。尼崎市指定文化財の伊佐具神社社号標石もあります。秋の例祭には夜店や踊りもあり、翌日にはだんじりもでて、みんな楽しみにしています。
- 18 伊居太神社** (下板部)
市バス近松公園の近くにあり、市内最大の前方後円墳(伊居太古墳)の上に建っています。秋例大祭には、町会ごとに「ふとん太鼓」が宮入りし、大祭を盛り上げています。
下板部平太
- 19 久々知 須佐男神社** (久々知)
この神社にある矢文石から多田満仲公が射た矢が、池田五月山のはるか向こうまで飛んでいき、九頭の大蛇の頭を射抜いたという伝説が伝えられています。秋の例祭には、各地区から太鼓と地車が地域を廻りますが、最近では女の子も参加しています。
久々知知助
- 20 戸ノ内 素戔鳴神社** (戸ノ内)
戦などで社殿は何度か消失し、度々建て直されてきました。夏祭りには、釜で湯を煮たぎらせ、その湯で湯立神事などが行われています。
- 21 皇大神社** (常光寺)
地域の民たちからは、「お宮さん」と呼び親しまれ、境内にある幼稚園からは、いつも子どもたちの元気な声が聞こえています。境内の樹木は、市の保護樹林に指定されています。
- 22 西長洲 八幡神社** (西長洲)
海路の要所として、交通安全、厄除けの社として尊ばれています。八幡公園と隣接しており、子ども会行事など地域の集いの場となっています。
- 23 杭瀬 熊野神社** (杭瀬本町)
阪神杭瀬駅のすぐ近くにあり、境内には、うっそうと繁る樹齢千年という楠の巨木と、お参りすると子宝に恵まれると言われている「子安の池」があります。隣には杭瀬幼稚園があり、4年に1度、例大祭日に盛大な稚児行列が行われます。
- 24 大物主神社** (大物町)
昔、尼崎の海岸線は現在よりもずっと北にあり、尼崎(海土ヶ幸・海ヶ崎)は、神崎川と武庫川に挟まれた三角洲にあったので、水害も多く、海で働く人々の守護神として古くから祀られています。境内には源義経、弁慶の隠れ家跡の石碑があります。
- 25 初島 稲荷神社** (北初島町)
市バスを松島町で降りると、大きな工場や工業団地に囲まれたところに建っています。地域の人からは、「初島のおいなりさん」と親しまれています。境内に「歌杖 浦の初島」の石碑が建っています。

【参考文献】『尼崎市神社案内』兵庫県神道青年会尼崎支部及びホームページから抜粋